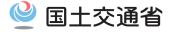
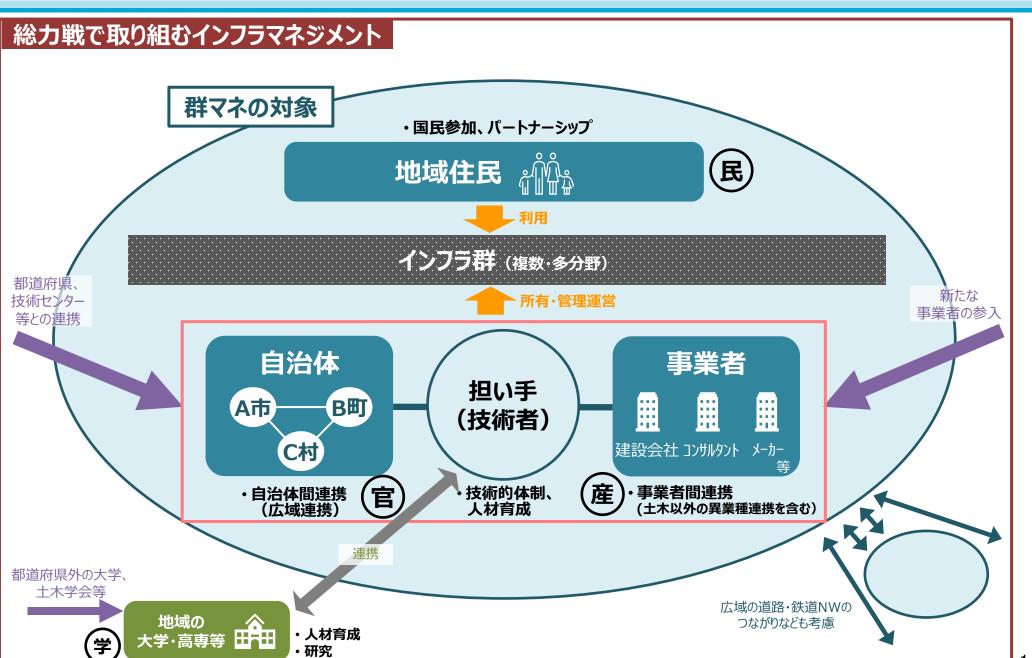
群マネの考え方・検討会の検討方針等について

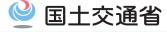


群マネ 全体イメージ (案)





群マネ計画検討会・実施検討会 検討の方針 (案)



群マネの目標

【中長期】

地域のインフラを群として捉え、メンテナンスも含め地域のインフラのあるべき姿を定めるとともに、それらに基づき、効率的・効果的にマネジメントを行うことで、持続可能なインフラメンテナンスの実現を目指す

【当面】

市町村のインフラメンテナンスの課題解決に向けた広域連携・分野連携を計画として定めるとともに、それらを踏まえ、既存の入札契約方式に拘らず最適な方式により業務・工事を実施し、効率的なインフラメンテナンスを実現する

群マネ計画検討会

計画づくりの視点からアプローチ

<u>市町村のインフラメンテナンスの課題解決に向けた広域連携・分野連携について定める計画づくり</u>を行っていく上で、策定主体において<u>検討が必要な事項を整理する</u>とともに、契約や責任分担など制度等における課題の解決に向けた議論を行う

群マネ実施検討会

業務・工事の実施の視点からアプローチ

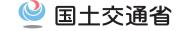
群マネの考え方に基づき、既存の入札契約方式に拘らず最適な方式により<u>業務・工事発注</u>を行っていく上で、実施主体において<u>検討が必要な事項を整理する</u>とともに、契約や責任分担など制度等における課題の解決に向けた議論を行う

【群マネとは】 (R4.12 社整審・交政審技術部会 提言より)

持続可能なインフラメンテナンスの実現に向けて、各地域の将来像に基づき、広域・複数・多分野のインフラを「群」として捉え、 総合的かつ多角的な視点から戦略的に地域のインフラをマネジメントする。

地方公共団体や事業者がそれぞれ機能的、空間的及び時間的なマネジメントの統合を図る。

群マネ計画検討会・実施検討会 議論の当面の進め方(案)



群マネ検討(

ける

の手引き

仮決

て取

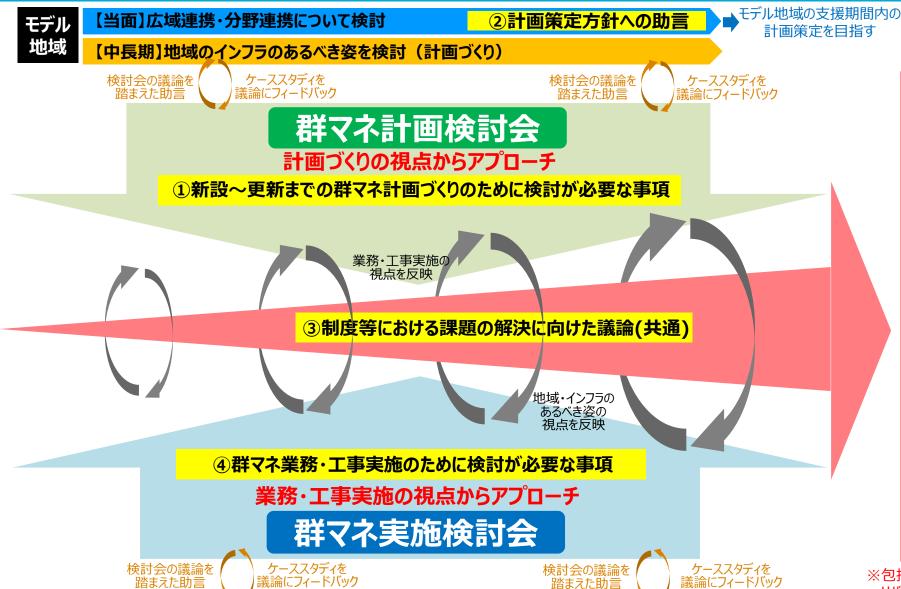
りまと

等と

取

りまと

0



め ※包括委託の手引きの リバイスも検討

ナンスの業務・工事実施の方針を検討

議論にフィードバック

既存の入札契約方式に拘らず 最適な方式による業務・工事発注を検討

踏まえた助言

モデル

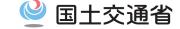
地域

⑤実施方針への助言

踏まえた助言

モデル地域の支援期間内の 業務・工事発注を目指す

群マネ計画検討会・実施検討会 議論の内容(案)



群マネ計画検討会

(1)新設~更新までの群マネ計画づくりのために検討が必要な事項

以下などのテーマを深掘りして整理し、地域が群マネの計画づくりを行っていく 上で、検討が必要な事項について議論

- 施設管理者間の連携手法(広域連携)
- 施設管理者の責任の所在
- 事業者間連携(土木以外の異業種との連携を含む)
- 分野横断的な連携の手法
- インフラの所有と管理運営の分離における課題
- 不足する担い手(技術者)の活用
- 新設~更新、集約・再編のインフラマネジメントの考え方(長期) 等

(2) (モデル地域) 計画策定方針への助言

モデル地域において、支援期間中の広域連携・分野連携のあり方の検討へ の助言

- 施設管理者間の連携(広域連携)の方針
- 施設管理者間の責任の整理
- 分野横断的な連携方針

共通

③制度等における課題の解決に向けた議論(共通)

- 制度等における中長期的な課題(契約や責任分担など)と対応する解 決方策
- それらを踏まえた制度等の見直しに向けた方策の取りまとめ 等

(4)群マネ業務・工事実施のために検討が必要な事項

以下などのテーマを深掘りして整理し、地域が群マネの業務・工事を行っていく 上で、検討が必要な事項について議論

- 広域連携・分野横断による業務・丁事実施の手法
- 事業者側 (JV,事業協同組合等) の組成のパターン化
- 受発注者間の責任分担 等

(5) (モデル地域) 実施方針への助言

モデル地域において、支援期間中の業務・工事発注の検討への助言

- 施設管理者間の連携(広域連携)、責任の所在
- メンテナンス業務・工事の実施方針
- 業務の束ね方と効果の試算
- 具体的な業務・丁事の発注内容の確定(分野、業務、規模、エリア、期 間、手法、体制等)
- 発注単位の受発注者間の責任分担(契約等)

群マネ実施検討会

群マネ計画検討会・実施検討会 当面のスケジュール (案)

